



音響

ヒビノ株式会社

所在地(本社)／港区港南3-5-14

TEL. 03-3740-4391 <https://www.hibino.co.jp/>

設立／1964(昭和39)年11月 従業員数／607名(2023年9月現在)

もっと、くわしく
見てみよう!

コンサートやイベントを支える 音響や映像ってどんなもの？



ヒビノが提供する、音響機器や
高画質LEDディスプレイ・システムなどです。



本社



どんなサービスを
提供しているの？



よい音、よい映像を必要とする場所に、
機器や技術を提供しています。

業務用音響機器の輸入販売

放送局や音楽スタジオなど、音にこだわりを持つお客様に世界中のプロから高い評価を得ている音響機器を販売しています。



有名な施設やイベント
などにも関わっています

LEDディスプレイ・システムの販売

スポーツ施設や街頭ビジョンなどに使われるLEDディスプレイ・システムを開発・製造・販売しています。世界に誇るキレイな画面を提供します。



コンサートの音響・映像サービス

国内トップレベルのスタッフと機材でコンサートの音響と映像をサポート。4,000台のスピーカー、テニスコート54面分のLEDディスプレイを持っています。



▲テレビ東京・スタジオ

▲日产体育场

▲フロス新宿ビジョン

▲東京証券取引所

▲第96回日本選手権
水泳競技大会(競泳)

バーチャルプロダクションってなに？



バーチャルとリアルを同時に撮り、その場にいるような映像を作る新しい撮影技術です。

バーチャルプロダクションとは、スタジオの巨大なLEDディスプレイに3DCGで作った仮想世界を映し、その前にいる人物や美術セットと合わせて撮ることで、本当にその世界にいるような映像を作り出す技術のことです。映像制作の生産性を向上するとともに、撮影が困難なシーンも実現できます。東京・港区にあるヒビノのバーチャルプロダクションに特化した撮影スタジオ「Hibino VFX Studio」では、LEDディスプレイを使用した“環境に優しい再利用可能な背景”を提供しています。映像制作における温室効果ガス削減とプロセス効率化を目指す共同プロジェクト「メタバース プロダクション」にも参加しています。



バーチャルプロダクションを使った撮影の様子

バーチャルプロダクションのメリットは？



映像制作の効率化や温室効果ガスの削減によるSDGsの達成に貢献します。

ロケ地に行ったような
撮影がスタジオでできる

天気や時間も
思い通りに撮影できる

編集作業も簡単！すぐに
映像の確認もできる

大型美術セットを映像に！
廃棄物の削減につながる

実際には撮影が難しいロケ地でも、ロケ地の背景映像を使えば撮影が可能。通行人に迷惑をかけず、安全に撮影ができるというメリットもあります。また、飛行機やバスなどの移動による燃料使用を削減し、温室効果ガスの削減にもつながります。

ロケ地では晴れるまで何日も待つなど、自然に合わせてスケジュールを延期せざるを得ませんでした。バーチャルプロダクションなら、季節、天気、時間を気にせず決めた日に必ず撮影ができるため、働きやすくなります。

背景と人物を同時にカメラで撮影して、リアルタイムで合成を行うため、これまでのグリーンバックよりも編集の手間が省けます。撮影スタッフから役者、撮影を依頼しているクライアントまで全員が合成後の映像をその場でチェックできるのも大きなメリットです。

これまで、撮影場所を表現するために大がかりな美術セットを作り、使用後はできるだけ再利用してきたものの、ごみになってしまったものもありました。しかし、バーチャルプロダクションなら、ごみを減らすことができます。環境負荷の低減につながる撮影技術です！

働く人の声を聞いてみよう！

Q&A

ヒビノクロマテックDiv.
丹野 裕太さん

Q.どんな仕事をしていますか？
高画質のLEDディスプレイの販売営業をしています。自分が担当した画面を大勢のみなさんに見ていただくことができる、やりがいのある仕事です。画面を見た方々が写真を撮って楽しんでいるのを見たときは、とても嬉しかったです。

Q.これからの目標は？
渋谷のスクランブル交差点のような誰もが目に見えるランドマークにディスプレイを提供することが目標です。今後もお客様の期待に応えられるよう、頑張ります。

ヒビノビジュアルDiv.
矢野 将之さん

Q.どんな仕事をしていますか？
多くの機材を使ってLEDディスプレイに背景映像を投影し、バーチャルプロダクションを使った映画やドラマ、CMなどの撮影に携わっています。撮影がスムーズに進むように、監督たちのイメージを再現することを心がけています。

Q.これからの目標は？
まだ新しい技術のため、認知されていなかったり、難しいと思われがちですが、いろいろな方々に利用していただきたために全力でサポートていきたいです。